

2023年度 JDC西部総局昇降級規定 及びポイント調整

◎ 昇級

B級	→	A級	(B級B : 12組、L : 4組)	各7大会
		ボールルーム	: 35点	(30点獲得で特典考慮)
		ラテン	: 30点	(25点獲得で特典考慮)
C級	→	B級	(C級B : 2組、L : 2組)	各7大会
		ボールルーム	: 10点	(5点獲得で特典考慮)
		ラテン	: 10点	(5点獲得で特典考慮)
D級	→	C級	(D級B : 8組、L : 7組)	各7大会
		ボールルーム	: 15点	(10点獲得で特典考慮)
		ラテン	: 15点	(10点獲得で特典考慮)

《注意》 1位：10点、2位：8点、3位：6点、4位：4点、5位：2点、6位：1点、7位以下の入賞：0.5点
5組以下出場の場合は最下位を6位とみなし順次点数を繰り上げる。
オープン戦はA級、ライジング戦はB級、C級、D級を対象とする。
上位級挑戦は可能である。但し、獲得ポイントは付与されるが出場回数には含めない。
アジアオープン及びバルカーカップに対して出場ポイント（1点）並びに出場回数（1回）の特典を与える。
ポイント及び回数の加算は、複数部門出場（クローズ、ライジング含む）しても各大会1とする。
他総局競技会成績は特典考慮対象者のみ参考資料とされる。
不成立1大会につき、昇級ポイントは5点減算される。
出場回数が規定に満たない場合は昇級不可とする。ただし年度途中入会選手は別とする。
5組以下の大会が複数回行われたセクションは、昇降級判定会議で優勝回数などを参考資料とし措置を検討する。

◎ 降級

A級	→	B級	(A級B : 11組、L : 7組)	各7大会
				4回以上の出場、且つ1回以上の決勝進出か3回以上の準決勝進出を満たせなかった選手
B級	→	C級		
				4回以上の出場、且つ1回以上の決勝進出か3回以上の準決勝進出を満たせなかった選手
C級	→	D級		
				4回以上の出場、且つ1回以上の決勝進出か3回以上の準決勝進出を満たせなかった選手

《注 意》 年度途中入会選手には降級は適用しない。
ボールルーム・ラテンのどちらか一方しか出場できない大会では、出場不可のセクションを出場回数に加算する。
海外研修（短期間）、海外留学（長期間）、出産、疾病、怪我、事故などは届の提出により審議対象とする（期間を明記した届出書を11月末日までにWJPCを通じて昇降級管理委員長宛てに提出する）。

《jpとの交流戦について》

決勝進出による得点は加算される。オープン戦はA級、ライジングスター戦はB級、C級、D級を対象とする。

* 上記記載組数は2023年1月時点におけるWJPC提出の資料に基づく。